[広島県府中市]

歴史的な建造物や景観が特徴である商店街を中心にしながら、農村部も包括した上下町全体の活性に取組む。 アルベルゴ・ディフーゾの考え方を基に、中心部にある中核施設(現在は歴史資料館、今後は新しく出来るゲスト ハウス)にフロント(基点)機能を持たせ、上下町全体をおもてなし空間として宿・飲食・体験・交流施設を点在させ、 町全体を周遊・滞在させていく事を目指す。

# 広島県府中市

【採 択 年 度】 令和元年度

【事業実施期間】 令和元~2年度



<翁座>大正時代に建 てられた芝居小屋



<白壁の町並み> 江戸・明治・大正・昭和の 建物が並ぶ商店街

### 【実施体制】 上下まちづくり協議会 (事業実施主体) 中心的な役 食事 体験•交流 宿泊 その他 割を担う団体 部門 部門 部門 •府中市観光協 ・上下まちづくり・上下画廊 •農事組合法人 行政 会(府中市観光 協議会 ·上下町商 上下南農産 その他の ウッディハート 連携団体 協会上下支部) ・自然の森M.G. 工会 クラブ ユースホステル ・まち歩きガイド 空き家オーナー

# 【特徴的な取組】

- ○商店街・農村部に点在する「人」・「泊」・「食」・「体験」資源の連携
- ○従来の商店街だけの滞在からツーリズムを地域全体へ展開するため、幅広い業種・世代との連携体制の構築
- ○インバウンド誘致の強化



<インバウンド誘致の強化>

- 広域連携の検討
- ·情報発信·営業活動



<匠の学校> 幅広い業種・世代との連携体制の 構築

# 【取組内容】

- (1)商店街・農村部に点在する「人」・「泊」・「食」・「体験」資源の連携
- ①先進地視察研修(視察先:岡山県矢掛町)
- ②検討会及び地域住民の合意形成・仲間づくりのための場づくり(検討会及び勉強会)
- (2)幅広い業種・世代との連携体制の構築
- ①匠の学校(2回程度)
- ②農村部の体験プログラム、及び農産物を活用した商品開発(2~3点)
- (3)インバウンド誘致の強化
- ①広域ルートの検討
- ②情報発信
- ③プロモーション・商談・営業活動

### インバウンド対応状況(青:対応)

「レスパンン」からかけいれたが、(日・アンパン)					
Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュ レス	外国語 HP	外国語 案内表示	外国語 ネット予約
Wiei	_	¥		<u>Aa</u>	<b>R</b>